

◆サブライズ◆ 試合終わりに選手がサブライズでケーキとプレゼントを監督に渡していました。また、関係性により、

北の大地の頂へ

◆全日本大会出場校選出予選会(6・7 スリ
ーポンドベースボールパーク上柚木)
8月に北海道で行われる全日本大会。「日本
一連覇」の目標を掲げる彼らにとって、この大
会に出場することは絶対的。負けてしまえば「日
本一連覇」の夢が始まる前に破れてしまう、負
けの許されぬ一戦に挑んだ。

試合は2回に大きく動く。その回の先頭打者
・堀川航空(文2)からの連打で満塁の好機を
作ると、岡部匡十(経3)が相手のミスを誘う
打撃で2点を先制。勢いに乗った中大はこの回
に1点6点を挙げた。

投げては先発の大山が相手を一歩も寄せ付
けない素晴らしいピッチングを見せる。さらに
投手の1点も追加し7点差をつけコールド勝
つ。見事全日本大会への切符を手にした。相手
主将は「とにかく、あとは北海道に行くだけな
ので、日本一になるだけです」と強き言い切っ
た。視線の先にはすでに、北海道の頂が見えて
いる。

▶大会結果▶○中大7-0関東学大●(7回コ
ールド)

庄巻の投球を見せた大山、切り込み写真は
優勝が決まりマウンドに集まる部員たち

中大スポーツ
CHUDAI SPORTS

7月9日 水曜日
令和7年(2025) 第189号

中央大学体育連盟機関紙
発行人 志水 恒太
編集人 藤 拓斗
八王子市東野742-1
電話 042-674-2002

応援してるぞ~!!

★★★春季リーグ戦星取表★★★

中大	国士大	専大	日大	東洋大	帝京大
○5-0	●1-2	○2-9	○4-0	○3-0	
●3-4	○7-2	○11-7	○5-1	○6-1	
○9-2	○2-1				

※2勝先取で勝ち点獲得

攻守に優れB9選出

昨秋の雪辱を果たした春季リーグにおい
て中大からベストナインが3名選出され
た。吉井は二塁手として攻守で安定した活
躍を見せ、自身2回目の選出。村田は打点
トップとリーグ2位の打率3割4分4厘を
残し、こちらも2回目の選出。主将として
チームを優勝までまとめ上げ、自身も出
率4割3分8厘、9得点と1番打者にふ
さわしい成績となった相野は初となる最優秀
選手賞に選出された。最速152km右腕・
大山は防御率0.71、自己最多の6勝とエ
ースとしての貢献を見せつけ、3度目のベ
ストナインと2度目の最優秀投手賞の2部
門で選出された。また大山はプロからの注
目も高まっており、スカウトが多くなる中
での投球について「緊張しないで頑張りたい
」とあくまでも目の前の一戦に集中する
意識を語った。



ベストナインを受賞した村田と吉井

準硬式野球部

監督誕生日に最高のプレゼント

陸上4継優勝(5面)

川崎長谷部茂利監督特集(5面)

陸上4継優勝(5面)

陸上4継優勝(5面)



◆東都大学準硬式野球
部(3・30)ス
・スリポンドベースボールパ
ーク上柚木也)
昨秋リーグ戦の連続優勝が「9」で途
絶え、挑戦者として春季リーグに臨んだ
中大。相野七音主将(文4)を中心に泥
くさい野球を体現し、全ての大
学から勝ち点を獲得する「完全
優勝」で2季ぶり72回目の
頂点に輝いた。

いざ日本一連覇へ

次なる目標は全日本大会連覇。達成すれば13年
ぶりの4度目。かつて小泉監督も現役時代の200
9年に主将として達成した記録に挑戦する。相野
主将は「プレッシャーを減らさないようにチームに
ついていけたらと準備に万全を期す。リーグ戦優
勝勢いそのままに、中大こそが主将。だと言
わねばならない。挑戦の幕が上がる。」(大日恵和)

とどかく泥くさく

今年のチームを一言で表すと「泥くさく」と相
野は語る。その言葉通り、今季リーグの全出塁
数68のうち、四死球は59。全8得点のうち、
適時打を除いた22得点が犠打や相手の失策など
に絡んで得点した。泥くさくもチームの勝利
を優先したプレーが目立った。印象的なのは
対日大1回戦。初回から赤岩(日大)と大山の投
手相打ちが連続して、7回1死、三塁の場面でパ
ンと自信があるから、意識せずに出てやるそ
うな気持ちで、1打席に入った村田は初球でスク
イズを成功させて先制勝利に貢献した。「かっ
ては全然にないから、きれいな野球をしてい
たい」と、とにかく「泥くさく」(相野)。手段は
違えど、食欲に1点を奪取する姿勢が優
勝手帳に書き添えられた。

5・10決戦の行方

返り咲きを目指した今季のリーグ戦だったが、
序盤で専大に惜敗し、悪い空気が立ち込める。し
かし大山北斗(商4)を中心とする野手のピッチ
ャー陣と、打撃好調の弄弄(経3)、村田慶
(商3)らの活躍が功を奏し、破竹の7連勝で
首位に浮上。優勝が目前の大一番はくも昨秋
の覇者、国士大との「リベンジマッチ」だった。
5・10決戦は完全なシナリオだった。初回
に山口剛太(文3)と宮井大和(経4)の連続適
時打で1-0とリード。2回、スライズで4
得点。4回にも村田の適時打で追加点をつけ、主
導権を握る。先発の大山も立ち上がり、着実に
抑え流れに乗ると、その後も庄巻のピッチング
で完投。見事完勝で優勝を決め、選手たちは
マウンドで歓喜した。

ハレの日に贈った

「いつもの勝利よりもうれしい勝利」と顔をほ
そめた小泉監督。それもそのはず、5月10日
は小泉監督の38歳の誕生日。そんなハレの日に選
手たちは「春季リーグ優勝」という最高のプレ
ゼントを手渡した。

中央大学
多摩キャンパス内
芭菓亭

ラーメン二郎
八王子野猿街道店2

アルバイト募集

新入生大歓迎
ラーメン食べ放題

詳細等要相談。ご連絡は下記まで。
090-6796-9023(注文専用)
042-670-1964(FAX専用)

春季リーグ戦
優勝
おめでとうございます

準硬式野球部OB会一同

白門
アスリートの夢を
応援します!!

行動する知性。
中央大学